

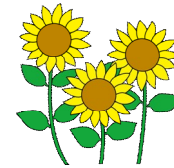
# 月刊 松代地区振興計画づくりニュース

第2号 平成25年8月1日 松代地区住民自治協議会発行

暑い日が続いています。熱中症にご用心！の呼びかけを聞くと余計暑さがつのる気がします。

7月18日付の市民新聞に若槻地区住民自治協議会がこのほど「若槻まちづくり計画」を策定したと掲載されていました。大きな長野市の中であって、自分たちの「まち」を住みよく夢のあるふるさとにしたい、住民のこうした思いは地区が違って同じだということが良く分ります。

松代地区の計画づくりは登山に例えればまだ一合目。各部会の検討を進めるほか、様々なデータ収集、住民の意見をお聞きする取組などやるべきことが山積です。あせらずに確実に積み上げていきたいと思っていますのでご協力をお願いします。



## 部会の検討状況

3部会それぞれが論議のスタートとして、研修やワークショップを通じて松代地区の現状・課題についての把握と認識の共有を図っています

### 地域振興とまちづくり部会

取組状況	説明
松代地区の社会的環境や産業の抱える課題についての洗い出し	信州大学の石澤孝教授から「松代地区の変遷と現状」についてのお話を聞き、地区の歴史的背景と現状について理解を共有した。 SWOTの手法でワークショップを行い松代地区の強み(40項目)弱み(50項目)機会(11項目)脅威(12項目)を抽出した。 活性化やブランド化をねらいに地域振興の共通キーワードとして「観光」を設定し、3チーム(商工と観光、農業と観光、食と観光)に分かれて、課題とあるべき姿の議論を深化している。

### 歴史文化とまちづくり部会 歴史文化とまちづくり部会

取組状況	説明
松代の歴史文化を活かしたまちづくりの現状と課題の洗い出し	宮下健司先生(信濃史学会会員)から、古代から近代に至る松代のまちの成り立ちについて聞き、松代の歴史文化の背景の共通理解を得る。 2班にわかれてKJ法によるワークショップを行い、松代の歴史文化を活かしたまちづくりの現状と課題について洗い出しを行う。 過去10年間余、松代の歴史文化を活かした活動を続けてきたエコー・ド・まつしる倶楽部・松代文化財ボランティアの会・NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会の3団体の活動の成果と課題を学び、まちづくりの共通基盤を探る。

### 交通とまちづくり部会

取組状況	説明
松代地区内の交通に係わる現状の確認と松代地区の抱える課題の洗い出し 課題解決のための今後の方向性の検討	松代地区内の都市計画道路の現況、屋代須坂線バスの乗降調査結果等について認識の共有をした。 ワークショップ手法で松代地区の現状と課題の洗い出しをした。 課題解決と今後の検討の方向として以下の視点を設定 松代地区の公共交通のありかた。 松代地区の商工業・観光と交通のありかた。 真田線の整備と町内の都市計画道路のありかた。

## 策定に係る学識者等の紹介

今回の計画づくりは松代地区の住民が中心になって策定作業を進めますが、幅広い知見や専門的知識が計画づくりには不可欠なため、外部の学識者に参加いただき、又、信州大学との共同研究として策定作業を進めています。

### 地区内外からお願いしている学識者の紹介



【地域振興とまちづくり部会に参加いただきます】

#### ○ 地域活性化の実践的指導者 三田 育雄 氏

前長野大学環境ツーリズム学部教授、群馬県川場村の道の駅「田園プラザ川場」のプロデュースと経営（社長）にあたり、年間100万人を集客する東日本ナンバーワン道の駅に育て上げた。

#### ○ 食による地域活性化に取り組む 中澤 弥子 氏

長野県短期大学生活科学科准教授、食文化・地産地消・食育・農業体験など食をテーマにした実践活動により鬼無里地区をはじめ地域づくりに取り組んでいる。

#### ○ 地元「小島田」を拠点に各地で活性化を仕掛ける 相澤 啓一 氏

社団法人農山漁村文化協会を退職、篠ノ井をはじめ各地の「軽トラック市」を手掛ける「ながの軽トラ市実行委員会」事務局長。地元でも農産物直売場「おいでや小島田」を展開する。

【歴史文化とまちづくりに参加いただきます】

#### ○ 歴史文化を活かしたまちづくりに取り組む 宮下 健司 氏

県立歴史館総合情報課長・長野市若槻小校長・豊栄小校長などを歴任、現在安茂里公民館長 聖博物館名誉館長、信濃史学会研究出版部長、長野市民新聞に「信州のサケ文化」について連載中。

【交通とまちづくり部会に参加いただきます】

#### ○ 住民主役のまちづくりに取り組む 古平 浩 氏

追手門学院大学経済学部専任講師。特に、地方鉄道の存続運動からその実情をローカル・ガバナンスの視点(地域の社会構造)で研究している。



## 当面する課題への対応

松代地区で直面する課題や現在動きのある事業への対応については、振興計画の策定上で最も大切にしなければなりません。

振興計画の委員会や各部会組織だけでなく関係する組織・団体等で大いに議論することが重要ですが、議論の結果は振興計画にきちんと位置付けていきたいと考えています。

いろいろなご意見があるうと思いますので、事務局である住民自治協議会にお寄せ下さい。

住民自治協議会のホームページ上に振興計画に関する意見募集の窓口を開設中です。

### 松代地区が直面している課題

- 1 松代地区の都市計画道路と交通対策  
(いわゆる松代バイパスの建設が進んでいますが、町内への進入路をどうするか)
- 2 長野市歴史的風致維持向上計画への対応  
(国の事業導入が予定されるなか松代地区としてどのように考えるか)
- 3 松代駅用地や駅舎の扱い  
(線路敷は当面駐車場として利用、駅舎は耐震度等の調査中)  
(敷地を活用して 町の駅 = 物産館 を設置すべし との意見もあります)